

研究科・学部 教授会議事要旨
〔令和6年6月24日（月）13：13～15：24〕

◇令和6年5月16日（木）開催の研究科・学部教授会議事要旨（案）の確認の結果、承認された。

【議 事】

I. 報告事項

1. 委員会報告について

研究科長、各議長並びに各委員長から、報告資料1に基づき、報告があった。

＜研究科内委員会・会議＞

1-1. 拡大執行部連絡会 (R6. 6. 3)

1-3. 研究推進会議

1-4. 学務会議 (R6. 6. 14)

1-5. 予算・施設会議 (R6. 6. 5)

1-6. 情報・広報会議

1-7. 臨床研究倫理審査委員会 (R6. 4. 22)

1-8. 薬学評価会議

1-9. 国際交流委員会 (R6. 6. 6)

1-10. 入試会議 (R6. 6. 13)

1-11. 学生相談室会議 (R6. 5. 22)

＜大学内委員会等＞

1-12. 教育研究評議会 (R6. 6. 19)

1-13. 部局長会議 (R6. 6. 19)

1-14. 医歯薬生命系戦略会議 (R6. 6. 19)

生命医科学の社会実装プログラム運営委員会

1-15. ダイバーシティ&インクルージョンセンター会議 (R6. 5. 7)

2. 令和5年度（秋冬学期）授業アンケート結果について

学務会議議長から、報告資料2に基づき報告があった。

3. 長期課題研究中間発表会・学術確認試験・英語スコアに関する学生への通知について

学務会議議長から、報告資料3に基づき報告があった。

4. 2023年度長期課題研究中間発表会欠席者の対応について

学務会議議長から、報告資料4に基づき報告があった。

5. 令和6年度教授会等スケジュールについて

研究科長から、報告資料5に基づき報告があった。

6. 薬学研究科における夏季一斉休業の実施期間について

研究科長から、報告資料6に基づき、報告があった。

7. 月別電力使用量について

研究科長から、報告資料7に基づき、報告があった。

8. その他

(1) 令和6年度第1回国公立大学薬学部長会議 (R6.6.7開催) について

研究科長から、報告資料に基づき、報告があった。

(2) 令和6年度第1回全国薬科大学長・薬学部長会議総会 (R6.6.21開催) について

研究科長から、報告資料に基づき、報告があった。

(3) 薬学教育評価機構社員総会 (R6.6.20開催) について

毒性学分野教授から、6月20日に開催された薬学教育評価機構社員総会について、報告があった。

(4) その他

- ・薬品製造化学分野教授から、各研究室が保有している危険物について来年3月までに所定の指定数量未滿に削減する必要がある旨再度説明があり、また、実際の保管状況とOCCS上の登録状況を確認していただくよう依頼があった。さらに、危険物倉庫Aは今年10月から改修工事を予定しているので空にする必要があるが、新しく設置したプレハブ型の危険物倉庫Bには多くても一斗缶80個くらいしか入らないため、今年9月までに現在保管している一斗缶の数を半分にしていきたい旨依頼があった。
- ・研究科長から、大阪大学総合学術博物館において薬学部に関する企画展が計画されている旨報告があり、今後、企画展を担当している酵素反応解析学研究室准教授より各研究室に協力依頼があった場合は協力していただきたい旨説明があった。

II 協議事項

1. 令和7年度大学入学共通テスト(本試験・追試験)の実施について

入試会議議長から、協議資料1に基づき今年度は追試験を担当することとなった旨の説明があり、続いて学務会議議長から、追試験担当に伴い、薬学部・薬学研究科で共通テスト準備に係る休講日を1月17日から1月24日に変更したい旨の説明があり、協議の結果、承認された。

2. 国費外国人留学生(学部留学生)等の受入れ・直接配置可能数及び学部入学選抜の取り扱いについて

入試会議議長から、協議資料2に基づき、国費外国人留学生について、私費外国人留学生特別入試と同様に2月25日に実施すること、また一般選抜(理科)の問題を使用しての筆記試験を実施することとしたい旨の説明があり、協議の結果、承認された。

3. 令和6年度大阪大学未来基金「学部学生による自主研究奨励事業」について

学務会議議長から、協議資料3に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

4. 基幹教員について
学務会議議長から、協議資料4に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
5. 薬学共用試験の担当ローテーションについて
学務会議議長から、協議資料5に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
6. 全学共通教育科目教育改善について
学務会議議長から、協議資料6に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
7. 薬学部研究生の辞退について
国際交流委員会委員長から、協議資料7に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
8. 令和6年度招へい教員等の受入れについて
研究科長から、協議資料8-1及び8-2に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
9. 多機関共同研究における他機関の倫理委員会での一括審査について
臨床研究倫理審査委員会委員長から、協議資料9に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
10. 薬学研究科・薬学部の協力講座の設置について
研究科長から、協議資料10に基づき説明があり、協議の結果承認された。来年4月1日から、可能であればそれより早く立ち上げを予定しており、学生募集を行いたい旨説明があった。
11. 吹田キャンパス調整駐車場設定依頼への対応について
事務長から、協議資料11に基づき説明があり、協議の結果承認された。
12. 令和6年度萌芽研究加速経費の対象研究課題について
研究推進会議議長から、協議資料12に基づき説明があり、協議の結果承認された。
13. 令和6年度薬学研究科における財務に関する基本方針（案）について
予算・施設会議議長から、協議資料13に基づき説明があり、協議の結果承認された。
14. 令和5年度決算報告（案）及び令和6年度当初予算配分（案）について
予算・施設会議議長及び会計係長から、協議資料14に基づき説明があり、協議の結果承認された。
15. OUMasterプラン実現加速事業の申請について
研究科長から、OUMasterプラン実現加速事業の申請について説明があり、後日案が完成次第、意見をいただきたい旨依頼があった。

16. その他

(1) FMODD夏の学校について

量子生命情報薬学分野教授から、協議資料16に基づき説明があり、協議の結果、本研究科との共催とすることが承認された。

次回研究科・学部教授会

令和6年7月18日（木）研究教育安全管理委員会終了後